

(財)日本ハンドボール協会公式記録用紙

スローオフ

B

A	興南高等学校	大阪体育大学浪商高等学校	B
---	--------	--------------	---

24		12	—	9		12	—	8		17
7mTC										

A 黒島宣昭 徳永昌亮 B

大会名	平成23年度第35回 全国高等学校ハンドボール選抜大会
-----	--------------------------------

平成24年3月26日(月)	場所	岩手県花巻市 花巻市総合体育館
---------------	----	--------------------

種別	高校男子	回戦	第2回戦
----	------	----	------

A 興南高等学校		警 告	退 場	失 ・ 追	チームタイムアウト		計				
					前半	後半					
役員A	黒島宣昭				29	39					
役員B	照屋喜隆										
役員C	橋本仁				得点						
役員D	東立拓				前半	後半	延1				
1	嘉陽俊太										
2	宮里俊輝										
3	川満翼				1	1	2				
4	福田浩大				1	1	2				
5	宮城護										
6	具志堅陽向				1	1	2				
7	比嘉成希人				3	4	7				
8	松原優人										
9	比嘉学透丸										
10	金城義丸				2		2				
11	屋比久浩之				4	1	5				
12	山川大樹										
13	伊波宗紘										
14	黒島誠					2	2				
合計					2	0	0	12	12		24

B 大阪体育大学浪商高等学校		警 告	退 場	失 ・ 追	チームタイムアウト		計				
					前半	後半					
役員A	徳永昌亮				26	22	20				
役員B	山本智肇						26				
役員C	工藤哲士				得点						
役員D	前沢佳寿				前半	後半	延1				
3	吉本遼				1	1	2				
7	榎凌										
14	瀬利将太郎										
16	浅野風太										
17	植田大輝				1		1				
18	井上翔稀				5	2	7				
19	深井大彰					1	1				
20	森脇鋭				1	1	2				
22	佃亮太郎				1	2	3				
23	高橋空也					1	1				
24	向井雅典										
25	植垣翔平					1	1				
26	阪上翔太										
27	西岡伶										
合計					3	2	0	9	8		17

タイムキーパー	井上君之
スコアラ	菊池翔太
マッチバイザー	菅野肇
審判	高橋秀平
審判	磯部尚志

A		前半		B	
背番	結果	得点	時間	得点	結果
11		1	0:41		
			1:52		W
			2:20		W
11		2	2:40		
4	W		3:24		
			3:45	1	
			4:33	2	
11		3	5:17		
			7:23	3	
			7:56	4	
11		4	8:24		
10		5	10:11		
4		6	10:50		
			11:22	5	
			15:19	6	
7		7	15:50		
10		8	16:31		
			18:08	7	
3		9	19:40		
			21:56	8	
			22:38	9	
6		10	23:07		W
7	O	11	24:41		S
7		12	26:16		
			26:22		T
			29:39		
T		12		9	

A		後半		B	
背番	結果	得点	時間	得点	結果
			0:16		S
3	W		1:21		×
7		13	1:42		
2		14	3:05		
			5:31	10	
14		15	6:00		
			6:32	11	
7		16	6:54		
			7:38	12	
3		17	8:00		
			8:35	13	
7		18	9:59		
8	×		11:09		
			14:14	14	
11		19	14:45		
4		20	19:01		
			20:26		T
2		21	21:25		
			22:48	15	
14		22	23:24		
6		23	24:34		
			25:54	16	
7		24	28:13		
			29:47	17	
T		24		17	

結果欄略号

W - 警告	O - 7Mスロー得点
S - 退場	×
D - 失格	×
E - 追放	T - チームタイムアウト

戦評 (記入者)	立ち上がりから両チームともスピードのある攻防を展開する。興南は、11番の巧みなミドル、サイド攻撃、速攻などで得点を重ねる。対する浪商は、18番のミドル、ステップシュートで応戦し、15分過ぎまで一進一退を繰り返す。その後、興南は、相手の退場から3連取し、前半12-9で折り返す。後半は興南が20分過ぎまで7番を起点に主導権を握り、24-17で勝利した。(井上君之)
-------------	---